

2016年4月度役員会議事録

日時：2016年4月11日(月)18:00～

場所：サンピアセリーズ

参加者：原田会長、横田副会長、南、横山、今井、岡林

議題

I) 2016年度コンクリート診断士受験対策講座

本年度の講習会は受講者より希望が多かった論文対策についてプログラムを実施します。論文は7通りに分け講師にそれぞれ講義をお願いする。

テキストはJCIの「コンクリート診断士講習会」で使用したものをを用いる。当会としては、論文の問題作成とパワーポイントの作成を担当して、これをテキストとする。

テキスト作成にご協力をお願いします。(原田会長)

開催日、要綱は次のとおり。

【開催日】2016年6月4日(土)9:00～17:00

2016年6月5日(土)9:00～17:00

【場所】ポリテクセンター高知

【参加費】¥10,000

【講師】

氏家 勲 愛媛大学大学院工学研究科 生産環境工学専攻教授

渡辺 健 徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 准教授

横井 克則 高知高専 環境都市デザイン工学科 教授

近藤 拓也 高知高専 環境都市デザイン工学科 准教授

【講習内容】論文Aと論文B(中性化、ASR、疲労・火災、凍害、塩害、化学的腐食)

【募集時期】

CPDS認定後速やかにホームページに掲載し、各方面に案内を配布する。受付は昨年同様ホームページ上で行う。担当は横山氏とする。

その他：講師の宿泊先を現在予約中である。時期的な問題もあり宿泊先確保が困難である。南氏と原田会長で対応することとした。

II) 通常総会日程について

受験対策講座前後のできるだけ早い時期が望ましいとして協議し、6月25日(土)とした。場所は昨年度と同じサンライズホテル。

III) 第7回コンクリート技術研修会

本年度は、高知県土木部の「高知県建設工事成績評価綱領」の改訂でランク付けの方法の変更が予定されています。また、インフラ構造物の老朽化に伴う長寿命化等の対策など今まで以上に求められてきており、技術者の活躍が期待される。そこで、山口県土木部の旧職員の二宮氏および徳山高専の田村教授に再度講演依頼をすることとした。両名は山口県土木部のひび割れ評価基準等を作成された方である。その他は国土交通省の出前講座および高知県土木部に依頼予定。

原田会長と横田副会長は、国土交通省および山口県に出向き先方とのスケジュール調整を行う。その際の旅費については本会で出費することとした。

開催日：2016年9月16日(金)13:00～17:00

場所：サンピアセリーズ

IV) 新会員入会、退会および役員補充について

本年度の入会者は4名(4/11現在)、退会者は各職場の事情により3名である。入会者は兵頭氏(第一コンサルタンツ)、島内氏(葉山土木コンサル)、横井氏(入交建設)、下村氏(大旺新洋)であり、入会手続きが完了次第名簿記載およびHPへアップロードする。

退会は、小松氏(四電技術コンサル)、河西氏(中研コンサルタント)および曾我氏である。河西氏は技役員、曾我氏は監査をそれぞれ担当されておりましたので、その後任として技術役員に第一コンサルタンツから1名、監査は窪内氏(入交建設)に要請することとした。技術役員については第一コンサルタンツの前田氏に一任する。

V) 高知県環境工法研究会主催勉強会について

今井氏より、高知県環境工法研究会ではポリマーセメントモルタル等で補修・補強工事等の研究を行っている(高知高専との共同研究)。本年度は講習会と現場見学会を1日で開催するよう準備を進めています。講習会の講師は新潟県コンクリート診断士会会長の地濃氏および横井先生(高知高専)を予定。そこで、高知県コンクリート診断士会にも共催して頂きたい旨の話を頂き、協議の上共催することとした。時期は6月~7月としてCPDS単位の認定も行う予定である。詳細が決まれば案内する。

VI) KCD会員の勉強会開催について

国土交通省より、コンクリート診断士はトンネル、コンクリート橋、鋼橋の点検と診断が認定された。当会会員は施工管理、材料、コンサルタント等それぞれ専門の分野で活躍されています。しかしながら、分野外のことについては専門知識が偏っている場合もあると思います。そこで、各分野の専門の方に講師を務めてもらい会員の技術力向上を目指した講習会を計画している。最初は構造設計(橋梁)の勉強会を第一コンサルタンツの前田氏に要請するように計画中である。詳細については改めて案内する。

VII) その他

JCD発行の「かわら版」が4月初旬に発行された。今回の地方の診断士会紹介は高知県コンクリート診断士会が掲載されている。

以上
2016年4月13日(水)
文責：岡林